

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成21年12月9日

化学物質等のコード :1600-5729

化学物質等の名称 :パラジウムアスベスト(Pdとして20%)

2.危険有害性の要約

分類の名称:その他の有害性物質  
危険性:不燃性であり、通常の取扱で危険性は低い。  
有害性:遺伝性疾患のおそれの疑いがある。  
発がんのおそれがある。  
長期又は反復暴露による呼吸器の障害がある。  
環境影響:データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物  
化学名 : (1)パラジウム (2)アスベスト  
成分及び含有量 : (1)19~23% (2)77~81%  
化学式または構造式 : (1) Pd (2) 不定  
分子量 : (1) 106.42 (2) 不定  
官報公示整理番号(化審法): (1)設定されていない (2)設定されていない  
CAS No. : (1)7440-05-3 (2)1332-21-4  
危険有害成分 : アスベスト

4.応急処置

目に入った場合:多量の水で15分以上洗い流し、医師の手当を受ける。  
皮膚に付いた場合:汚染された衣服を脱がせ、洗い流してから水と石鹼で皮膚を洗浄する。医師の手当を受ける。  
吸入した場合:新鮮な空気のある場所に移し、水でうがいをさせる。安静保温に努める。医師の手当を受ける。  
誤飲した場合:口をすすがせ、大量の水を飲ませ吐かせる。直ちに医師の手当を受ける。

5.火災時の処置

消火方法:火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。移動不可の場合は水噴霧で周囲を冷却する。火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。消火作業は風上から行い、必ず呼吸保護具を着用する。  
消火剤:粉末消火薬剤、水噴霧(棒状注水禁止)、泡消火薬剤、二酸化炭素、乾燥砂。

6.漏出時の措置

空容器に回収し、その後を大量の水を用いて洗い流す。作業の際には必ず保護具(特別個人用保護具、自給式呼吸器付完全保護衣)を着用する。風下で作業をしない。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- ・吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
- ・取扱い場所には局所排気装置を設置する、使用後は容器を密封する。
- ・漏れ、あふれ、飛散させないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
- ・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。
- ・長期や繰り返しの暴露は避ける。

保管

- ・容器は直射日光を避け、冷所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。
- ・保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類は全て接地する。
- ・ボイラー等熱源付近や可燃物の近くにおかない。
- その他、労働安全衛生法などの法令の定めるところに従う。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度作業環境評価基準：-----

許容濃度 日本産業衛生学会勧告値：-----

ACGIH (TLV)：-----

OSHA (PEL)：-----

設備対策

- ・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化,または局所排気装置を設置する.
- ・取扱い場所の近くに安全シャワー,手洗い,洗眼設備を設け,その位置を明瞭に表示する.

保護具

保護眼鏡,保護手袋,保護長靴,保護マスク

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外観 灰黒色の繊維状

蒸気密度 データなし

臭気 データなし

蒸気圧 データなし

沸点 データなし

比重 データなし

融点 データなし

溶解度 水に不溶。

---

## 10. 安定性及び反応性

引火点 データなし

爆発範囲 データなし

発火点 データなし

安定性・反応性 安定。

---

## 11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 吸入-ヒトTCLo:1.2 fb/cc/19Y-C

刺激性 データなし

変異原性 データなし

がん原性 ヒトに対して発がん性がある。(IARC グループ 1)

人間に対して発がん性のある物質(日本産業衛生学会 第1群)

ヒトに対して発がん性が確認された物(ACGIH:A1)

ヒト発がん性物質(EPA A) (NTP a)

慢性毒性 データなし

---

## 12. 環境影響情報

魚毒性 データなし

残留性/分解性 データなし

生体蓄積性 データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

隔離法

セメントで固化して埋め立てる。

---

## 14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類 : クラス 9 (有害性物質) PG II

国連番号 : 2590 (ホワイトアスベスト)

海洋汚染物質: 非該当

---

## 15. 適用法令

労働安全衛生法: 非該当

石綿障害予防規則

化学物質管理促進法(PRTR法): 特定第一種指定化学物質 No.33

(改正前PRTR法: 特定第一種 No. 26)

消防法: 非該当

毒物及び劇物取締法: 非該当

船舶安全法(危規則): 有害性物質

航空法: その他の有害物質

輸出入貿易管理令: 別表第2-35-3-1 輸出承認品目

---

## 16.その他の情報

### 参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。